

本日は、本当に多くの皆様に、お忙しいところ、ご出席いただき、誠にありがとうございます。皆様方には、日頃から島根の観光振興に格別のご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

島根では、ここ2～3年、縁結び出雲大社の60年ぶりの大遷宮の効果や、皆様方のご支援がありまして、全国から多くのお客様にお出でいただいております。私どもにとりまして、大変有り難い、大きな変化が起こっていると感じております。

まず名古屋との関係では、また、この3月からは、フジドリームエアラインズ（FDA）様によりまして、名古屋小牧空港と、島根の出雲縁結び空港との間の定期便が始まり、名古屋方面から多くの皆様にお越しいただいております。

この勢いを継続させなければなりません。

そこで、今年度から2年間、若い人に人気のあるエグザイルと連携して、「島根には本物がある」をテーマに新たなプロモーションを展開しています。

現在、劇団エグザイルの青柳翔さんを主演として、島根の奥出雲地方に伝わるたたら、日本刀に使われる純度の高い鋼をつくるたたら製鉄を題材とした、映画「たたら侍」の撮影が行われています。

島根出身の錦織良成さんが監督でありまして、来年の秋以降に公開される予定です。これも観光PRに大いに活用してまいります。

他にも島根にはたくさんのお見どころがあります。8年前には、石見銀山がユネスコの世界遺産に、2年前には、隠岐諸島が世界ジオパークに認定されました。

最近では、皆さんご承知のとおり、松江城の天守が国宝に指定されました。天守として全国で5番目の国宝になるという快挙であります。

実は、松江城を築城したのは、愛知県大岡町出身の戦国武将、堀尾吉晴公であります。信長、秀吉、家康に仕え、乱世を生き抜いた大変な武将であります。松江市と大岡町はこの度姉妹都市関係となります。このように、松江城の国宝指定を契機に、東海地方と島根の交流がますます深まることを期待しております。

昔と言いますと、今年4月には、森鷗外が生まれたところであります津和野の昔を描いた百の絵、「津和野今昔～百景図～」が、日本遺産として認定されました。津和野の城下町で、百景図に描かれた江戸時代の百の風景がほぼそのまま今もなお残されていることを見て回ることができるのです。

また、国際的な動きとしましては、最近出版されたフランスの旅行ガイドブック「ブルーガイドジャポン」では、県内の松江、出雲、隠岐諸島の3地域が最高評価の3つ星を獲得し、海外からも非常に高い評価を受けています。

本日は、このような島根の旬の観光素材をご紹介します。後ほど、交流会では島根の特産品や地酒などもご用意しておりますので、お楽しみいただければ、と思います。

終わりに、皆様方に、島根の観光振興に一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、ご挨拶といたします。